



広報

9月

2006 September No.18

なかどまり



■ シリーズ

「活力」

5

ようやく暑い夏が訪れ、あつという間に過ぎ去りました。

今年も8月11日(金)・12日(土)、14日(月)・15日(火)・16日(水)の日程で、当町の夏の一大イベントである「なかどまりまつり」が開催されました。

中里地域では、ねぶた運行やよさこいソーラン、小泊地域では、マダロ解体ショーや御輿・太刀振り等の合同運行、海上相撲大会など、様々なイベントが開催されました。

写真は、中里地域に古くから伝わる『中里なにもさ踊り』の優美な様で、一般、町の無形民族文化財に指定された伝統的な盆踊りです。

なお、まつりの様子は、本紙表紙から5ページまでに掲載しましたので、ご覧ください。



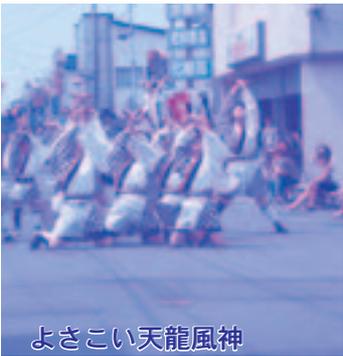
子舞



オープニング (保育所)



いよいよなにもささパレード出発



よさこい天龍風神



よさこい合同乱舞



よさこい夢幻天舞



軽衆



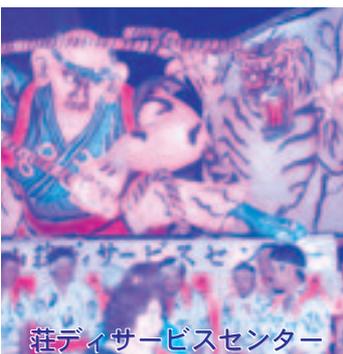
小泊ねぶた愛好会



よさこいVAOMORI花嵐桜組



キリストも舞い戻ったか?



サードサービスセンター



商工会青年部



活気にあふれる跳人

なかどまりまひりまひり(中里地域)



約400名が披露しました。



ゲートボール大会の様子



オープニングの宮川獅



よさこい中泊フライフレンズ



よさこい源組



よさこい小泊権現漁火会



銀賞のグループホーム宝森



ねぶた金賞の津



富野星の子子供会



中泊町役場



こんな人もいました。



竹山



人の見物人



マグロおいしかった。



オープニングの鏡開き



現太鼓



金賞受賞の津軽衆



我先にゴールへと舟漕ぎ競争



人御輿



DJオズマがやってきた。



大漁船



小学生の部、つるつる滑って悪戦苦闘



小さな体でワッショイ、ワッショイ子ども御輿

なかどまりまひり(山形地域)



海上パレードでは約20艘が一斉に大海原へ



花柳舞踊による手踊り。



マグロ解体ショーはたぐさ



夜の合同運行、たくさんの人で大にぎわい



海へダイブ



迫力たっぷり小泊権



たくさんの人で練り歩きました。



威勢のよいかけ声の大



小泊太刀振り



小泊音頭で流し踊り



小泊ではおなじみの

祝 中泊町成人式 新成人の集い



中里地域・小泊地域が合同で開催する初の成人式、平成18年度中泊町成人式が8月15日、パルナスで行われ、対象者218人のうち159人が出席しました。式では、藤田教育長が式辞を述べ、小野町長と中学校時代の恩師が祝辞を述べました。これに対して新成人代表の塚本芽凡さんが「人生のレールを踏み外さないよう明るく楽しく歩む」、また、山本拓也さんが「出会いを大切にこれからの人生をしっかりと生きてゆく」と決意を述べました。また、続けて行われた新成人の集いでは、ブライダルショーや交流パーティーが行われ、参加者は和やかな雰囲気の中で旧友と楽しんでいました。

心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)
☎64-2905(小泊支所)

中里地域
 9月13日 竹内彦次郎、荒関 一男
 9月20日 中村 盛江、秋元 武弘
 9月27日 宮越恵美子、馬場百合子
 10月4日 竹内 恭一、田中 健一
 10月11日 横山 光枝、菊池 俊一

小泊地域 9月20日 藤田美智子、佐藤 俊吉

相談場所 役場相談室
 相談時間 午前9時～午後2時

相談場所 すくすくこども館
 相談時間 午前9時～午後2時

全国各地からの参加で 津軽海峡横断カヌートライアル

かつて、あまたの開拓者たちが大いなる志を抱いて渡った津軽海峡へ、20世紀のビックプロジェクトである青函トンネルが開通し18年になります。

この快挙をたたえ、第1回津軽海峡横断カヌートライアルが、1988年8月に実施されました。2004年第7回大会の終了後、第8回大会は2006年に開催することを約束して解散しました。



ドラの合図で一斉に出港



雄大な津軽海峡

そして本年、8月5日(土)、小泊観光協会や町職員、地元住民による実行委員会の主催で、第8回津軽海峡横断カヌートライアルが行なわれました。

津軽海峡は潮の流れが速く、また、中泊町小泊地域から北海道松前郡松前町間は暖流と寒流のぶつかる場所でもあるため、総じて波は高く、潮の流れも不規則になっており、カヌーでの横断には幾多の困難が立ちほだかります。

下前地区の船場から、北海道松島町までの道のりは直線距離で約32km。午前4時、36艇のカヌーが津軽海峡へと旅立ちました。8月とはいえ、まだ薄暗い海上。船体をチェックし、いざ松前町へ。



やっとの事で松前港に入港

大海原へとカヌーを進めると、すぐ見えてきたのは小泊地域の航海の目印であり、日本二大岬と称される小泊岬(権現崎)。標高229mのこの岬は、切り立った断崖絶壁が見るものを圧倒します。また、山頂に鎮座する尾崎神社には、今から約2、200年前、秦の始皇帝の命を受け、不老不死の仙薬を求めて権現崎に漂着したと言われている「徐福」が、航海の神として祭られています。



参加者全員で記念撮影

ここを過ぎ、後は北海道松島町を目指してひたすらカヌーを進めていきました。航海の神を背後に、津軽海峡の荒波に挑み続けること約10時間ほどで、北海道松島町が見えてきました。しかし、ここから高波と早潮でなかなか進みません。結局、28艇がリタイヤし、8艇のみが無事松前港へ完漕を果たしました。到着時刻は午後3時30分。ほぼ半日にわたる挑戦が終わりました。共に多くの困難を分かち合い、乗り越えた仲間たちとの交流と記念撮影が行われ、伴走船で帰った小泊港では、ささやかな完漕記念の打上げも行われました。

森と湖に親しむ集い

8月2日(水)、小泊ダム周辺で「森と湖に親しむ集い」が行なわれました。

町内の小学生約40名が参加し、山が水を多く含み清流となること、ダムが果たす役割などを勉強しました。

また、グラウンドゴルフやイワナのつかみ取りも行われ、暑い中、森と水に親しみました。



森の役割を勉強中

まちの話題



イワナのつかみ取り



大きなダムにみんなびっくり

子供会育成連合会 ジュニアリーダー研修会

8月2日(水)、3日(木)の2日間の日程で、ジュニアリーダー研修会が開催されました。事前に小学生10名が土日を利用して4回実行委員会を開催し、計画を立てたものです。

初日はオリエンテーションから始まり、製氷庫の見学をした後、折腰内キャンプ場へ移動しテント張りをしました。初めてのテント張りに子ども達は悪戦苦闘。やっとの事で自分の寝泊りするテントも張り終わりました。

フードバトル(カキ氷の早食い)、ビーチフラックス、カニレース(自分で捕獲)を行い、優勝者には賞品もあつたせいかみんな頑張っていました。また、夜にはチビ花火大会・きもだめしを行い暑い夏を吹き飛ばしました。



実際に氷を切りました



朝食も自分達で作ります



絶対勝つぞ！ビーチフラックス

2日目は、子ども達が作ったサンドイッチをみんなで食べ、苦勞して張ったテントの片付けをしました。その後、メインイベントの班対抗ドッチボールを行い、A班が優勝しました。昼食の流しそつめんでは、参加者全員が初めてで思い出に残った人も多かったようでした。

スポーツ さわやかに

みごと相撲大会全国3位

第22回全国わんぱく相撲大会が7月30日に東京の両国国技館で行われました。この大会は、全国の小学生の横綱を決定する大会で中泊町からは初の出場となりました。打越奎也君は「全国で一番になる難しさがわかりました。3位で満足しないで、もつと稽古をして冬の全日本では、監督と約束した全国制覇を必ずしたいです。」と話していました。今後の活躍を期待したいものです。

4年生の部(参加数142名)

第3位(関脇)

青森・五所川原地区代表

打越 奎也

団体の部

優勝

青森・五所川原チーム

(2年連続5回目)

4年生 打越奎也(中泊道場)

個人戦各学年の勝ち点による。



全国第3位の打越君(中央下)

中里中、県中体連で ソフトテニス団体初優勝

7月23日・24日・25日に開催された標記大会で、中里中女子テニス部が初の団体優勝を果たしました。また各競技で上位入賞を果たし東北大会へ出場しました。上位入賞者は次のとおりです。



初優勝の中里中ソフトテニス部

中里中学校より

○ソフトテニス

女子団体優勝

女子個人

第5位 田中亜砂美

加賀田知里

男子個人

第3位 菊池 順平(3年)

大川 幸世(3年)

○相撲競技

団体3位

伏見

青山

岩田

藤本

個人2年の部

第3位 伏見

同1年の部

第7位 岩田

鴻(2年)

恭逸(2年)

侑人(1年)

大輝(2年)

鴻

侑人

○陸上競技

共通男子400mリレー

第3位 三上 翼(3年)

川村 悠気(3年)

宮越 尚也(2年)

敦賀 誠也(3年)

1年男子100m

第4位 古川 真也(1年)

共通男子200m

第4位 川村 悠気(3年)

3年女子100m

第4位 中谷 聡子(3年)

小泊中学校より

○陸上競技

共通男子4種競技

第2位 工藤 奨太

共通男子110mハードル

第4位 磯野 純平

○剣道競技

女子個人

第5位 高田 瑞穂

第2回津軽地区小学校 卓球選手権大会開催

8月6日(日)に中泊町体育センターにおいて、第2回津軽地区小学生卓球選手権大会が開催されました。町内の上位入賞者は、次のとおりです。

小学校1・2年男子シングルス

第2位 村上 莉羽(1年)

小学校3・4年男子シングルス

第2位 高杉 大成(4年)

小学校3・4年女子シングルス

第1位 中谷 美優(4年)

第5位 福士 鈴奈(3年)

小学校5・6年男子シングルス

第1位 山谷万貴人(6年)

第5位 磯野 漁太(5年)



～ 財 政 課 か ら ～

「旧小泊診療所跡地」を一般競争入札で売却します。

所在地	地目	面積
中泊町大字小泊字 浜野47-7	宅地	699.77㎡ (211.68坪)

◇現地説明

日時 平成18年9月21日(木)午前10時
場所 旧小泊診療所跡地

◇入札

日時 平成18年9月26日(火)午前10時
場所 中泊町役場 研修所2階

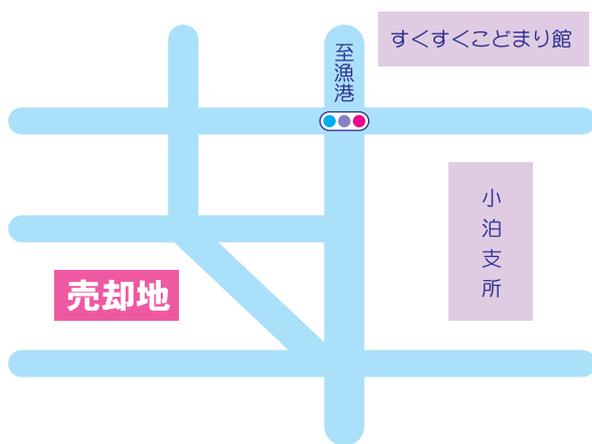
◇入札参加者の資格

- ・住所は町内及び中泊町出身者
- ・禁治産者及び準禁治産者並びに破産者でない者

◇用途指定

下記以外の建物(住宅、車庫、店舗など)
 ・騒音等を伴う工場及び作業場
 ・養豚及び養鶏場
 ・法律で禁じられている施設(風俗関係等)
 契約及び代金の納入等については、現地説明の際お知らせします。

【担当 管財係 内線42】



なかどまり

役場情報

このコーナーは、町からの情報が盛り沢山です。さらにくわしく知りたい方は、担当へお気軽におたずねください。

中泊町役場 ☎57-2111 小泊支所 ☎64-2111

～ 企 画 調 整 課 か ら ～

2007年版県民手帳**予約受付中!**

◇発行時期 10月下旬

◇価 格 500円(税込)

◇申込方法

9月29日(金)までに企画調整課へ電話でお申込みください。

◇主な内容

- スケジュール帳と県及び市町村の主要統計をコンパクトに収録
- 過去5年間の天気模様
- イラストマップAOMORIなど
- 別冊「ふるさと便利帳」～資料編(青森県の概要)、名簿編(県関係国会・県議会議員名簿)、生活編(ふるさとの主な行事、「道の駅」案内など)
- カバーは緑と黒の2色。お好きな色をポケットにどうぞ!

【担当 企画調整係 内線50】

【しじみとしじみ料理処】 <http://www.shijimi.net>

津軽十三湖

しじみ亭

奈良屋



営業時間 9:00~18:00
食事処 10:00~17:00
TEL 0173-58-3581

〒037-0301 青森県北津軽郡中泊町今泉字唐崎255

津軽十三湖

はくちょう亭

奈良屋



営業時間 8:30~17:00
食事処 9:00~16:30
TEL 0173-58-2816

〒037-0301 青森県北津軽郡中泊町今泉字唐崎255

～ 中央公民館から～

[秋のアウトドア]

！袴腰岳登山と自然探索講座参加者募集！

袴腰岳登山

◇日程～平成18年 9月23日（土）

中央公民館前集合・午前9時30分出発 尾別登山口 袴腰岳頂上(昼食) 尾別登山口 中央公民館・午後2時30分到着予定

自然探索講座

◇日程～平成18年10月15日（日）

中央公民館前集合・午前8時30分出発 黒石市、中野もみじ山散策 沖揚平交流センター活彩館(昼食) 城ヶ倉溪流観賞(散策不可) 八甲田ロープウェイ、山頂公園ゴールドライン散策 中央公民館・午後5時到着予定

両講座とも、雨天等で悪天候の場合は中止になる場合があります。

◇対象者 町在住の小学生以上の児童と父母一般町民

◇募集人員 袴腰岳登山23名、自然探索25名

◇持ち物

袴腰岳登山～各自の昼食、飲み物、軍手、タオルなど(服装は登山に適したもの)

自然探索～各自の昼食(活彩館に食堂あり)、飲み物など

◇申込期限

袴腰岳登山 9月19日(火) 午前中まで

自然探索 10月10日(火)

(募集人員に達した時点で締め切りとなります。)

◇申込先 どちらの講座も中泊町中央公民館へ電話でお申込みください。(57-2341)

◇参加料 両講座とも無料ですが、下記の経費は必要です。

・袴腰岳登山～傷害保険料120円程度

・自然探索～八甲田ロープウェイ1,800円

【担当 中央公民館 ☎57-2341】

～ 上下水道課から～

排水設備工事責任技術者試験の実施について

◇試験日時

平成18年11月7日(火) 14:00～

◇試験会場

プラザマリユウ五所川原

◇実施機関

日本下水道協会青森県支部

◇受験申込受付期間

平成18年9月20日(水)～平成18年10月17日(火)

◇その他

受験資格、試験の実施方法、受験申込に必要な書類及び記入要領等の詳細についてはお問い合わせください。

【担当 上下水道課 下水道係 ☎57-2350】

～ 農政課から～

緑の募金の実績報告

～たくさんのご協力ありがとうございました～

平成18年4月1日から7月31日まで行われた緑の募金運動は、皆様のあたたかいご支援により大きな成果をあげることができました。

心からお礼申し上げます。

お寄せいただいた募金の45%は中泊町緑化推進委員会に交付され、道路沿いの花壇の整備や緑の少年団育成事業などの緑化推進費として活用されます。緑あふれるふるさとを創ってゆくために、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成18年度緑の募金総額.....603,817円

(平成18年7月31日現在)

中泊町緑化推進委員会

【担当 林務係 内線29】

小型浄化槽から大型プラント維持管理

(有)津軽清掃

深郷田 TEL 57-2306(代) FAX 57-2348

岩木山と夕日と漁火の見える宿
たけ の ゆ

雄乃湯温泉

中泊町大字小泊字折戸51-8 ☎64-3138

○地域生活支援事業

市町村が、障害のある方々を総合的に支援する体制をつくり、様々な事業を行います。

- 相談支援事業
- コミュニケーション支援（手話通訳など）
- 日常生活用具の給付
- 移動支援事業 など

【担当 福祉係 内線24】

～水産商工観光課から～

小泊漁協前「生産物直売施設」 出店募集について

町では農林水産業の振興と産業の活性化を目的に、小泊漁協前に生産物直売施設を整備しております。

この生産物直売施設を町民に無料でお貸しいたします。物産販売を希望する方を下記のとおり募集しますので、下記の要領でお申込ください。

- ◇募集対象 中泊町に住所または事業所を有する個人または法人
- ◇募集区画数 12区画
- ◇場 所 中泊町小泊漁協前（旧おまつり広場）
- ◇申込期日 随時
- ◇貸出期間 平成19年3月31日（土）まで
- ◇貸出料金 無料
- ◇申込方法 役場水産商工観光課付けの申請書で申し込みください。
- ◇広場仕様 水道（電気等は各自準備必要です）
- ◇備 考 テーブル、イス等備品は各自で準備が必要です。また、こどもり新鮮朝市実行委員会への加入が必要です。
- ◇そ の 他 応募多数の場合は先着順となります。

【担当 水産商工観光課 ☎64 - 2111】

今月の納税〈納税期限10月2日〉

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税 3期

担当 税務課課税係 内線46・47

～健康福祉課から～

4月から『障害者自立支援法』がはじまりましたが、10月から実施されるサービスについてお知らせします。様々な福祉サービスを組み合わせ、総合的に障害のある方々の地域での生活を支援します。

○障害福祉サービス

介護給付	居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、行動援護、療養介護、生活介護、児童デイサービス、短期入所（ショートステイ）、重度障害者等包括支援、共同生活介護（ケアホーム）、施設入所支援
訓練等給付	自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助（グループホーム）

○障害福祉サービスを利用したときにかかる費用

サービス費用をみんなで支え合うため、原則1割をお支払いいただくこととなります。ただし、所得に応じて上限額が決められるなど、負担が重くなりすぎないようにしています。施設サービスを利用する場合の食費や光熱水費などは全額自己負担となりますが、所得の低い人は負担が軽減されます。

利用者負担額の上限（月額）について

- ◇ 生活保護世帯の人……………0円
- ◇ 低所得1（住民税非課税世帯で障害のある方または障害のある児童の保護者の年収が80万円以下の人）……………15,000円
- ◇ 低所得2（住民税非課税世帯で低所得1に該当しない人）……………24,600円
- ◇ 一般（住民税課税世帯の人）……………37,200円

○補装具費

補装具の購入や修理にかかる費用が支給されます。これまでの補装具給付制度と、日常生活用具給付等事業は、補装具費と、地域生活支援事業による日常生活用具給付に再編されます。

点字器、頭部保護帽、歩行補助つえ（1本つえのみ）、収尿器、ストマ用具は日常生活用具へ移行します。自己負担額については、障害福祉サービスを利用したときにかかる費用のとおりです。

～ 選挙管理委員会から～

〈 町議選挙期日が決まりました 〉

中泊町議会議員一般選挙

投票日 12月24日(日)

主な事項

1) 選挙区

町条例により、今回に限り合併前の旧町村地域ごとに選挙区を設置する。

中里選挙区 旧中里町の地域

小泊選挙区 旧小泊村の地域

2) 議員定数

町条例により、選挙区別に分ける。

中里選挙区 13人

小泊選挙区 7人

以上のことについて、選挙管理委員会で決定しました。

なお、詳細については、今後発行される「広報なかどまり」にてお知らせいたします。

【担当 選挙管理委員会事務局 内線61】

～ 企画調整課から～

むつ小川原地域・産業振興財団の
事業募集のお知らせ

平成19年度のむつ小川原地域・産業振興支援プロジェクト支援事業を次のとおり募集しています。

◇対象事業 地域の活性化及び産業の育成・振興を図る事業

◇助成金 事業費の5分の4以内

◇助成対象者 県内の市町村、産業団体、地域づくりグループなど

◇募集期間 平成18年10月1日～11月30日(必着)

◇応募方法 企画調整課または直接財団へご相談ください。

◇応募先

財団法人むつ小川原地域・産業振興財団

青森市長島2丁目10-4(ヤマウビル7F)

電話017-773-6222

【担当 広報係 内線49】

4月～12月の、毎月第3土曜日開催！！

こどまり新魚羊草月市

日時：平成18年9月16日(土) 午前9時～11時

場所：中泊町小泊 小泊漁協前 おまつり広場内

《各出店者の販売品目(季節により変わります)》

中泊町の新鮮で、おいしい水産物や農産物がいっぱい「イカ・メバル・タコ・エビ・ワカメ・エゴテン・モスク・岩のり・マグロ・サザエ・アワビ・アジ焼干・トバ・乾物・行者にんにく・ブルーベリー・はとむぎ・トマト・白菜・お米・ほうれんそう・しいたけ・大根・にんにく・アスパラ・タケノコ・クロワッサン…」季節に合わせてさまざま用意しております。ぜひお越しください。

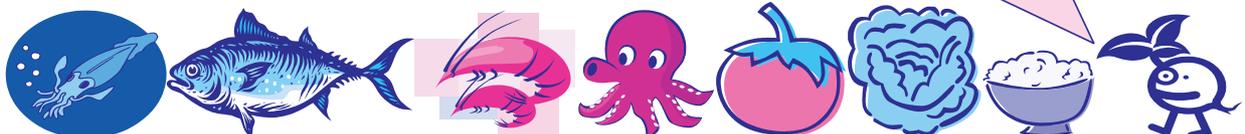
天候や水揚げなどの理由で、変更、もしくは中止になる場合があります。また、商品売切れのさいはご了承ください。

○お問い合わせ先
小泊支所

水産商工観光課

☎64-2111

好評営業中！是非お越しください。目玉商品あります！！



～ 図 書 館 か ら ～

今月のMiniコレクション

「秋を食べよう！」

「第135回 芥川賞受賞者 伊藤たかみの著書」

をテーマにした本の展示をします。

新刊情報

白夜街道 今野 敏 文藝春秋

ナンバーワン・コンストラクション

鹿島田真希 新潮社

下北サンデーズ 石田 衣良 幻冬舎

カオスコープ 山田 正紀 東京創元社

行方不明者 折原 一 文藝春秋

～ 健 康 福 祉 課 か ら ～

恩給欠格者、引揚者の皆様へ

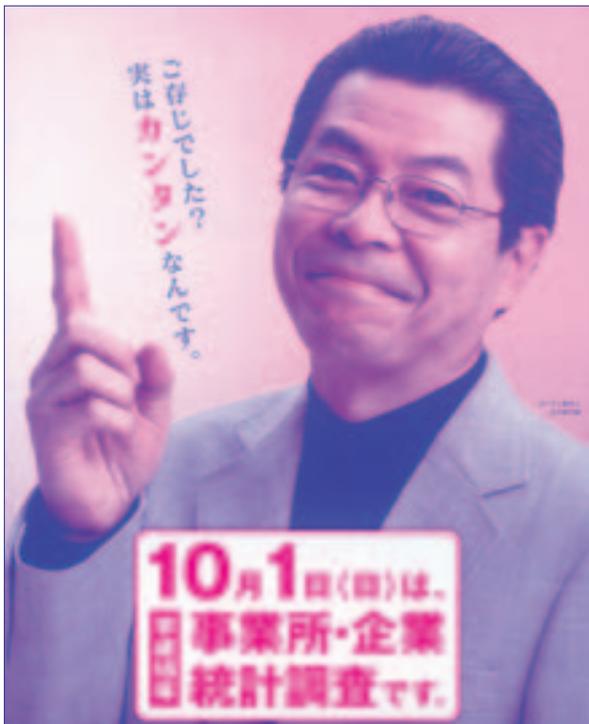
いわゆる恩給欠格者の方々、または引揚者の方々に内閣総理大臣名の書状等を贈呈しています。請求書類は健康福祉課の窓口においてあります。

資格案件などのお問い合わせは下記のとおりです。

独立行政法人平和記念事業特別基金

(電話0120 - 234 - 933)

【担当 福祉推進係 内線21】



9月下旬に調査員が伺います。調査へのご協力をお願いします。 【担当 企画調整係 内線50】

～ 環 境 衛 生 課 か ら ～

町営中里墓地使用者の募集について

町では、町営中里墓地の使用者を募集しています。希望者は下記の申込み期間までに環境衛生課へ申込みください。

申込期間 平成18年9月13日(水)から

平成18年9月20日(水)まで

募集資格 中泊町中里地域に本籍のある者

募集区画場所及び使用料

第2区・ア種・47号

2m×3m(6㎡) 13,200円

第2区・ア種・64号(新規)

2m×2m(4㎡) 8,800円

第2区・ア種・83号(新規)

2m×2m(4㎡) 8,800円

第3区・イ種・83号(新規)

2m×3m(6㎡) 11,400円

申込要件 申し込み箇所については、一世帯1区画とする。

なお、希望者が多数の場合は抽選となります。

【担当 環境衛生係 内線60】

からす対策ごみ袋モニター募集

生ごみ出でていつも悩まされるのが、カラスによる生ごみの散乱。

そんなことから、町ではテストとして光の波長を利用したからす対策用ごみ袋「黄色いごみ袋」を作りました。

下記のとおり町民の皆さんから黄色いごみ袋モニターを募集しますのでお申込み下さい。

なお、モニターの方には、アンケートにご協力願います。

◇モニター期間 10月の1ヶ月間

◇募集人数 40人

◇応募方法 電話にて受付

◇締切日 40人になり次第締切

◇受付・問合せ先 環境衛生課

【担当 環境衛生係 内線60】

中泊119

平成18年 9月号

避難訓練実施

『きりん館』
『薄市保育所』

7月18日にきりん館で避難訓練が行われました。避難誘導訓練では、夜間に1号館厨房付近より火災が発生したことを想定し、迅速かつ安全に避難しました。



【消火訓練】

また、7月26日に薄市保育所で避難訓練が行われました。各教室から全園児が整然と迅速に避難しました。普段は明るく元気いっぱい園児のみなさんも、この日ばかりは先生の言う事を真剣に聞いていました。消防職員による放水演習を興味深々と見ている姿が印象的でした。



【避難誘導訓練】

☆ハチに注意!☆

今年ハチの活動が大変多くみられ、ハチの巣がいたる所に作られています。

ハチの巣をみかけたら、不用意に近づいたり、いたずらなどしないように心がけてください。ハチの中でも、巨大な巣を作るスズメバチは強烈な毒を持ち、刺された人がショック死したというニュースを聞きます。

ここで、ハチに刺されたときの応急処置についていくつか紹介します。

☆局所症状【軽い症状】

刺された箇所が、強い痛み、赤くなる、腫れてくる。

○応急処置

たいていの場合ハチは毒針を人体に残していきます。まずこれをピンセットで抜いた後、水でよく洗い流してください。かゆみ、痛みを抑える為に濡れタオルなどで冷やすのも効果があります。軽い症状でも医療機関に診て貰うのを勧めます。

火事/救急/救助は
119番
五消本部病院照会
34-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

☆全身症状【重い症状】

刺されてから数分から20分後に、唇・目の回りの腫れ、発疹、呼吸困難、吐き気、発熱、胸内苦悶（胸が苦しくなる）、腹痛、下痢、意識障害、ショックなど大変重い症状になる。

一刻も早く医療機関に運ぶ必要があります。



注意

ハチにアンモニアは間違い!昔から言われてきましたが、全く効果がなく、逆に皮膚炎を起こす可能性があります。

救助ボート操船訓練実施

7月18日、19日の2日間におたり小泊消防署員が小泊地区マリンパーク沖から青岩付近にかけてボート操船訓練を実施しました。

海の事故に備えて、実際にライフジャケットを着て漂流している要救助者がいるという想定で、一人ずつボートに要救助者を引き上げる訓練を行いました。また、岩場や漂流物を想定し海にブイを約10メートル間隔で4つ浮かべて、スラロームで操船する訓練などを行い迅速・的確に救助作業を行えるよう万が一に備えて訓練に励みました。





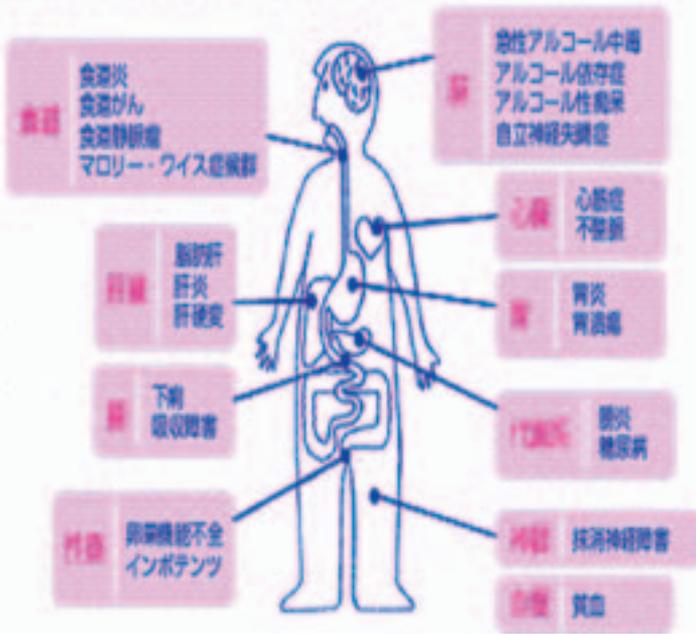
みんなの 保健センター

節度ある適度な 飲酒を守ろう

古来より「百薬の長」と称されるお酒・アルコールですが、これは適量を守ってのこと。過剰に飲酒するといろいろな病気の原因になってしまいます。

■飲みすぎが原因？
GTPはアルコールの飲みすぎの良い指標として知られています。平成15年度各市町村実施の基本健診の結果、GTPが異常高値（60以上）の人は、青森県内では18・8%（男21・3%、女17・5%）となっています。

●アルコールによって引き起こされる疾患



寝酒の害

寝つきが悪いので就寝前にちよつと一杯。寝酒をすると寝つきは多少良くなるかも知れませんが、睡眠の質は低下し、かえって睡眠障害を引き起こしやすくなります。また、寝酒の習慣化により、少量の飲酒では寝つきが良くなる効果が得られなくなり、だんだんと飲酒量が増えていく傾向があります。それが慢性的なお酒の飲みすぎにつながると抑うつ作用（なんとなく憂うつな気分になる）が現れたり、アルコール依存症へつながる危険があります。

■あなたは大丈夫？

お酒の量を減らさなければと感じたことがありますか？
他人にあなたの飲酒を注意されて、気に触ったことがありますか？
自分の飲酒について、悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか？
神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために迎え酒をしたことがありますか？
4項目中2つ以上当てはまる場合は、アルコール依存症が疑われます。

■「節度ある適度な飲酒」とは？

1日平均日本酒1合（純アルコール約20g）程度、1週間で7合以内です。これを超えると様々な病気を引き起こしやすくなります。

- ・純アルコール約20gを含む酒類と量の目安
- 日本酒：1合
- ビール：500ml
- ウイスキー：ダブル1杯
- ワイン：小さめのグラス2杯
- 焼酎（25%）：コップ半分弱

■あなたの健康を守るための飲酒ルール

アルコールは1日20g程度に
女性、高齢者は少なめに
すぐ赤くなる体質の人は少なめに
たまに飲んでも大酒しない
食事といっしょにゆっくり
寝酒は控える
週に2日は飲まない
薬物治療中は飲まない
入浴、運動前は飲まない
妊娠、授乳中は飲まない
アルコール依存症の人は生涯断酒
定期的に健診を

おいしく、楽しく、健康的にお酒を楽しむために、適量を守り、また、飲酒ルールを守りましょう！

健康づくりチャレンジヤーに 登録しませんか!?

青森県では県民の健康を増進するために、県民一人ひとりが主体的に健康づくりに参加し実践できる健康づくりチャレンジヤー事業を展開しています。自分の日常生活を見直し、生活習慣を改善するために、健康づくりチャレンジヤーとして登録してみませんか？

- ・申込、問合せ先
- ・県庁保健衛生課
- ☎017-734-9283
- hoken@gss.pref.aomori.jp
- ・中里保健センター
- ・小泊保健センター

健康づくりチャレンジヤーとして登録されると県より実践記録表、実践報告書、情報誌等が送られます。また、研修会を希望された方には研修会のご案内があります。

平成18年度 結核・肺がん検診日程表

月 日	時 間	場 所	対象地区
9月25日 (月)	午前 9:00~ 9:30	老人福祉センター前	向町上、下
	9:40~ 10:00	尾別老人憩いの家前	尾別
	10:10~ 10:30	高寿荘前	上高根
	10:45~ 11:00	若宮保健福祉館前	若宮
	11:10~ 11:20	あけぼのセンター前	竹田
9月26日 (火)	午前 9:00~ 9:30	老人福祉センター前	全町
	9:40~ 10:10	中泊町役場前	派立上、中、下
	10:20~ 10:35	宮野沢研修センター前	宮野沢
	10:45~ 11:20	ベル前	五林、宮川、全町
9月27日 (水)	午前 9:00~ 9:30	老人福祉センター前	全町
	9:40~ 10:10	深寿荘前	深郷田上、下
	10:20~ 10:40	中里電業前	八幡
	10:50~ 11:05	給食センター前	二夕見
	11:15~ 11:25	大沢内集会所前	大沢内
9月28日 (木)	午前 9:00~ 9:15	工藤 久治宅付近	豊島
	9:25~ 9:45	武田出張所前	富野、上豊岡
	9:50~ 10:10	福寿荘前	芦野
	10:15~ 10:35	田茂木防災センター前	田茂木
	10:45~ 11:00	長寿荘前	長泥
	11:10~ 11:25	鶴寿荘前	下豊岡、福浦
9月29日 (金)	午前 9:00~ 9:20	旧今泉小学校前	今泉上、下
	9:30~ 9:40	昆布掛川橋付近	昆布掛地区
	9:50~ 10:10	内潟出張所前	薄市上、下
	10:20~ 10:40	工藤 義美宅付近	下高根
10月6日 (金)	午前 9:00~ 9:30	下前(田中理容店前)	下前上
	9:40~ 10:10	すくすくしたまえ館	下前中 浜
	10:25~ 10:45	漁火センター	浜町 入船
	10:50~ 11:30	小泊派立十文字前	小泊派立 上町 新町1
	11:40~ 12:00	高齢者福祉センター	花丘町 温泉町
	午後 1:00~ 1:40	小泊保健センター	新町1 新町2 若葉町
	1:50~ 2:00	赤石商店前	折戸

◎ 受診できる方 40歳以上の中泊町民(昭和42年4月1日以前に生まれた方)
 ※ いずれの場所でも受診できますので、都合のよいところで受診ください。
 なお、受診を申し込んだ方には、受診票を配布いたしますので検診日にご持参ください。

- 健康相談
中里地域
毎週月曜日午前9時~11時
場所: 中里保健センター
- 小泊地区 10月3日(火)
午後1時~2時
場所: 小泊保健センター
- 下前地区
10月3日(火)
午後3時~4時
場所: すくすくしたまえ館
- 乳児健診
中里地域 9月21日(木)
対象: 17年9、11月生
18年2、5月生
場所: 中里保健センター
- 小泊地域 9月27日(水)
対象: 17年9月
18年6月生
場所: 小泊保健センター
- 1歳6カ月児健診
9月14日(木)
対象: 17年1、2、3月生
場所: 中里保健センター
- 2歳6カ月児歯科健診
10月4日(水)
対象: 16年4、5、6月生
場所: 中里保健センター
- ポリオ予防接種
10月3日(火)
場所: 中里保健センター
- 10月12日(木)
場所: 小泊保健センター

健康カレンダー

情報伝言板

～五所川原県税事務所から～

不動産取得税の軽減制度

不動産取得税は、家屋を新築・増改築により取得したとき、土地や家屋を売買・贈与などで取得したときに一度だけ課税される、県の税金です。

なお、一定の要件に該当する住宅やその住宅用地を取得した場合には、不動産取得税が軽減される制度があります。

詳しくは課税課までお問い合わせください。

(電話 0173 - 34 - 2111 内線212～214)

◆全国一斉司法書士無料法律相談◆

日 時：平成18年10月7日(土) 午前10時～16時

場 所：【青森会場】

青森県司法書士会館 青森市長島3丁目5-16

【十和田会場】

十和田市中央公民館 十和田市西十二番町6-1

【五所川原会場 午前10時30分～15時】

エルムの街 ショッピングセンター 文化センター 2階
五所川原市唐笠柳藤巻517-1

内 容：クレサラ問題、境界紛争、少額訴訟等の簡裁事件、相続等の不動産登記・商業・法人登記、供託事件、民事調停事件

◆司法書士・社会福祉士による成年後見無料相談◆

日 時：平成18年10月7日(土) 午前10時～16時

場 所：青森県司法書士会館 青森市長島3丁目5-16

臨時電話：017-775-9237(代) / 017-775-9238

(当日のみ利用可)

内 容：すでに判断能力が衰えた親族をかかえている方
将来判断能力が衰えた時の財産管理
障害をもつ子供さんの将来に対する心配

はじめましてレナト・ナヒファンです。

英語指導助手がやってきました。

新ALTとしてレナト・ナヒファンさんが来日しました。



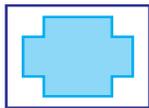
町民のみなさんへ

カナダのトロントから8月に来ましたが、日本は初めてです。

中泊町は、とても美しい風景で、私のいたカナダと似ています。(もちろん田んぼはありませんが。)この町に来られてとてもうれしいです。

この町で英語の先生ができるのは光栄です。そして、皆さんとお知り合いになることをとても楽しみにしています。

どうぞよろしくお願いします。



第50回船員労働安全衛生月間

9月1日から9月30日までは、船員労働安全衛生月間です。

この間は、国土交通省・社会保険庁・水産庁が主唱し、

**“安全ですか「あなたの作業」
安心ですか「あなたの健康」”**

をスローガンに全国で各種運動を行います。

○期間中、青森地区船員労働安全衛生協議会では、東北運輸局青森運輸支局、船員災害防止協会青森地区支部とともに、「海中転落」による死亡災害防止に向けた作業用救命胴衣の着用徹底や、多発する「転倒」「挟まれ」防止を重点課題とし、訪船による安全パトロールの実施を予定しています。

○船舶所有者・船員のみなさんも各船で「安全衛生デー」を設け、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で安全衛生について話し合うなど災害の撲滅に積極的に取り組みましょう。

便利な口座振替を利用しましょう

口座振替で国民年金保険料を納めると、指定した口座から毎月自動的に引落とされるので手間や時間が省けて納め忘れがなく、便利・安心・確実です。

口座振替での1ヵ月毎のお支払いなら、その月の保険料を同月の末日に引き落とす早割制度を利用すると月額50円の割引になりお得です。(半額免除の承認を受けている方は早割制度をご利用できません)。

また、口座振替で前納することもできます。1年分前納では3,490円割引、6ヶ月前納では940円割引されます。今ですと平成18年10月から平成19年3月までの6ヶ月分の口座振替での前納をご利用できます(現金で前納される場合は、1年分・6ヶ月分以外に、その他の期間の前納も可能です)。

手続きは簡単です。年金手帳や納付書(基礎年金番号の分かるもの)、預貯金通帳、金融機関への届出印をお持ちのうえ、指定口座のある金融機関や郵便局、社会保険事務所の窓口へ「口座振替納付申出書」を提出するだけです(申込用紙を社会保険事務所へ郵送することもできます)。

口座振替の申込用紙(振替方法の変更も同じ申込用紙となります)は、納付書に綴られているほか市町村・各金融機関の窓口や社会保険事務所のほかに、社会保険庁のホームページから印字(プリントアウト)することもできます。

社会保険庁ホームページ

<http://www.sia.go.jp/>

博物館からのお知らせ

VOL. 11

◆「博物館たんけん隊」始まる!



今年度子ども居場所づくり事業がスタートしました。「博物館たんけん隊」ならびに「図書館クラブ」という名称で、平日午後3時〜5時・土日午前10時〜12時に開催されています。

初日となる7月8日のメニューは「藍染め」。



20名近くの小学生が参加し、藍染めハンカチづくりに挑戦しました。

同事業の様子は、次のホームページでも紹介しています。

http://www.net.pref.aomori.jp/ks-nakasato/2006museum/2006kidsmuseum.html

◆「中里なにもささ踊り」町無形文化財に指定!

7月28日中泊町教育委員会、中泊町文化財審議会の答申により、中里地区に伝わる盆唄・盆踊り「中里なにもささ踊り」を町無形民俗文化財に指定することを決定しました。

盆踊りは、時代とともに踊り方や歌詞の流行廃りが認められ、緩やかな変化を遂げるのが通例ですが、「中里なにもささ踊り」も、とくに昭和30年代保存会結成や舞台発表、コンクール出場等を契機として、昔ながらの「楽しむ」ための踊りから、「見せる」ための踊りへと大きく転回しました。しかしながらその底流には、「ナニモササ」という独特のフレーズや、音頭とハヤシの唱和



によって進行するスタイル、仏教に関連した歌詞等に認められるような古い形態が色濃く残されています。指定

に際しては、それらの点が高く評価されました。

◆「第三回岩木川子ども自然体験学習会」開催!



8月8日、9日岩木川において「ヨシ舟づくりと岩木川体験(NPO法人岩木山自然学校主催)」が開催され、23名の小学生が参加

しました。田茂木鈴木産業さんの作業場で製作したヨシ舟は、船長約7mで10〜15人乗りの立派なもの。子どもたちは、ヨシ舟やカヌーで散策したり、着の身着のまま川に入ったり、日の暮れるまで川遊びを堪能しました。次回は10月14日「岩木川が育むリンゴ収穫体験」。問合せ先・NPO法人岩木山自然学校(電話〇一七二 八三 二六七〇)

戸籍の窓口

(7月届出分)

お誕生おめでとう

- 鈴木 和咲(女・哲也) 豊島
- 三上 爽羽(女・晃史) 富野
- 加藤 妃莉(女・久登) 派立中
- 古川 深空(女・直樹) 宮川
- 打越 士恩(男・賢一) 八幡
- 田中 彪雅(男・弥) 大沢内
- 田中 友庵(男・豊) 若葉町
- 太田 壘(男・貴義) 下前浜

「結婚おめでとう」

- 三上 秀人(今泉上)
- 小野 悦子(下高根)
- 佐藤 章博(大沢内)
- 新岡 若菜(深浦町)

お悔やみ申し上げます

- 長利 三次郎(深郷田下)
- 工藤 ふさ(豊島)
- 古川 喬(大沢内)
- 高松 ヒ(長泥)
- 葛西 サ(尾別)
- 長利 ト(尾別)
- 長利 サ(上豊岡)
- 古川 幸治(尾別)
- 三浦 キ三(下前中)
- 豊浦 幸三(若葉町)
- 加藤 英子(新町二)
- 太田 弘(上町)

人のうごき

7月末現在(前月比)

人口	14,743人(-5)
男	7,031人(±0)
女	7,712人(-5)
世帯数	5,168戸(+9)
出生	8 / 死亡 12
転入	24 / 転出 25

記者のつぶやき

暑い夏があつという間に過ぎ去りました。

先日行われたなかとまりまつり。ねぶた運行では中里高校生グループが作成したねぶたが金賞を受賞しました。町の若者(自分もまだ若者のつもりだが)の活力もすごいですね。また、よさこいで町内のグループ4チームが参加。観客からの声援に応え見事な踊りを披露していました。マグロ解体ショーでは、40kgの小泊産本マグロが振る舞われるということで長蛇の列。自分も味見させて頂きましたが大間のマグロよりおいしい! 海上相撲大会では、普段の相撲にない決まり手「すべりだし」や行司と力士とともに海へ飛び込み取り直しなど見ていると楽しいイベントになりました。

9月は、竜泊ラインウオークや袴越岳登山など体を使うイベントがあります。ぜひ参加してみてください。また21日には中里中の生徒3名が、職場体験に来ることになりました。一緒に取材や記事の構成をし、どんな広報ができるか楽しみです。

(M・K)

